

地域社会と共に創る 山形県コロニー協会広報誌

Spring

# コロニーやまがた

2014.3

No.15



▲コロニーベーカリーは春の香り

## INDEX

- 02 アビリンピック全国大会
- 03 WI世界大会参加報告
- 04 JFD岩手参加報告  
成人を迎えて／夢／勝又ゼンコロ前会長を  
偲んで
- 06 地域交流会
- 07 施設トピック
- 08 職員・利用者の動き（平成25年9月～平成26年2月）

# DTP部門銀賞受賞

## アビリンピック全国大会

A型事業部生産課 鶴巻 寿

第34回全国障害者技能競技大会「アビリンピック2013」が、昨年11月22日から24日にわたり、幕張メッセで開催されました。私は一昨年、アビリンピック山形県大会DTP部門に初出場しました。努力した成果を出し切り、優勝することができ、今回の全国大会に出場する切符を手にすることができました。

昨年までは、会報や記念誌など冊子ものを作成する部門に所属していました。仕事ではきつちり計算され決められたレイアウトに文字を流し込む作業などが多いため、今回のように自分でイメージを膨らませ自由にデザインをし、作品を作っていく作業は初めてでした。

本当に自信がなかつたのですが、私を信じて応援してくださる人たちを思つたときに、「優勝したい!」と決意することができ、日々の勉強にのぞみました。

会社でも、就業時間内や仕事を終えてからデザインチームの方や先輩に教えて頂き、いろんな作品をつくり、自宅でも努力を重ねました。

貴重な時間をさいて、たくさんのこと教えて頂いた会社の方たちに、本当に感謝しています。

大会1日目は、開会式と競技会場の下見が行われました。第51回技能五輪全国大会と合同の開会

式で、身震いするような映像や演出に加え、皆さんの気迫や緊張を感じられ、このような素晴らしい大会に参加できることが嬉しかったです。会場下見では、競技に関してわからないことを質問できたので、たくさん質問し不安をとることができました。

2日目、大会当日は、午後からの競技開始でした。制限時間三時間で写真展を広報するチラシを作る課題で、写真も独特なものだったのですが、どの写真を使うか、どのようなデザインにするかなど悩みましたが、楽しんで競技に取り組むことができました。

そして次の日の結果発表、全国第2位、見事銀賞を勝ち取ることができました! 信じられない気持ちでしたが、最高の気分でした。いつも支えてくれる家族や友人、周りの方達にたくさん応援しても、今回コロニー協会山形らつたので、今回コロニー協会山形

初の銀賞を受賞することができたと思っています。県知事表敬訪問もさせて頂き、山形新聞やテレビにも紹介してもらいました。28年度に山形県で全国大会が開催されるので、1000日前イベントでDTPのデモンストレーションをさせてもらいました。

これからも、学んだことを生かし、いろいろなデザインに触れながら仕事に精進し、「なくてはならない存在」になれるよう頑張っていきます。

これからも、学んだことを生かし、いろいろなデザインに触れながら仕事に精進し、「なくてはならない存在」になれるよう頑張っていきました。





# W.I世界大会参加報告

就労支援員 中 村 浩

世界最大の障害者就労サービス

事業者のネットワークであるワーカビリティ・インターナショナル（以下W.I）の会議は、毎年4つの地域（ヨーロッパ、アメリカ、アジア、オセアニア）で持ち回りにて開催されています。

今回は10月8日～10日の3日間、



オーストラリア（ゴールドコースト）にて開催され、世界各国から障害のある人の就労を支援する団体・当事者を含む関係者約450名の方が参加されました。

各地域・団体の取り組みの紹介や、「TED」風でのプレゼン等、各國の団体の特徴を生かした実践報告もありましたが、今回はきょうさるん常務理事、藤井克徳氏が世界会議の場で日本の問題点を紹介した際に話された言葉を紹介したいと思います。

『日本という国は、国際規範からの理念と方向性、そして豊かさをもっています。しかし、実態とその決策において、貧富の差から脱しきれていません。東日本大震災の障害のある方の死亡率が一般の方の2倍以上。これらのことことが全く無関係で

れました。

日本では、「全国社会就労センター協議会」「日本セルプセンター」「きょうざるん」の3団体が現在加盟し、W.I.J（ワーカビリティ・インターナショナル・ジャパン）を構成しており、私もゼンコロを代表し会議へ参加させていただきました。

あるとは思えません』——。この言葉を機に、日本の障害者就労における“福祉と労働”が分断され国際規範における福祉的就労の矛盾、賃金格差を生んでいる現状や、一度も達成できていない法定雇用率、障害者の権利条約で謳われている“障害を持たない人達との平等性”的べき姿等の提言がありました。その言葉の一つに力強さ、哲学、その信念に感動を覚えたことは、今回の研修の中で得られた大きな成果の一つであったと感じています。

また、国内の他団体の方々との情報交換や、日本の現状問題点につい



て話をする機会・交流の場を得、個人的にも多くの刺激を受ける事が出来たことも大変貴重でかけがえのない経験がありました。

今まで「当たり前」と思っていた労働に対する価値観や福祉観が、世界水準では「当たり前では無い」ことがある」ということを肌で感じたことで、固定観念に囚われず広い視点・深い見識で物事を捉えていくことや、世界の福祉観・政策・歴史的変遷について学ぶことの必要性を強く感じました。障害者福祉に携わる者として、常に当事者意識を持ち、置かれた現状に疑問を持つことを忘れず、今後も



自己研鑽を続けながら日々の支援業務に活かしていきたいと思います。

最後になりますが、来年のW.I.会議はスペイン（マドリード）での開催だそうです。ゼンコロとしてもW.I.J（ワーカビリティ・インターナショナル・ジャパン）へ再加盟するとの話を伺っておりますので、今後も定期的に世界の潮流・就業支援等の最前線を感じる機会があるかと思います。皆様もぜひ！



## JDF 岩手支援報告

コロニーセンター支援員 赤坂 吉雄

平成25年11月11日から11月15日の5日間、陸前高田市で支援を行なってきました。支援活動の内

容は、児童・障がい者・高齢者の通学・通院支援を中心とした移動支援です。

2回目ということもあり、7月に行つた前回よりも不安は少なかつたのですが、気温が下がり雪の予報も出ていたので、より安全運

転に勤めようと、気を引き締めて向かいました。

JDFいわて支援センターに着くと同時に、送迎の業務が始まりました。やはり2回目ということもあって、さらには送迎する方の家も向かう場所も1度は行つたことがあつたので、目的地を告げられ、すぐに出発しました。

4ヶ月ぶりだったので道を覚え

4ヶ月前ぶりに見た陸前高田市は、前回よりも建物と明りが少し増えていました。その中でも特に印象に残つたのが、陸前高田市に3つしか信号が付いてなかつたのですが、支援最終日に4つ目の信号がついたことでした。トラックやダンプの交通量が多いので、信号が1つできることで支援もとでスムーズになりました。町全体で見れば小さな変化かもしれま

でいるか不安でしたが、走っているうちに少しずつ思い出すことができました。

初日の業務で前回覚えた道、場所は思い出すことができました。次の日からは、前回行くことのなかつた場所も回ることになり、大変ではありましたが、陸前高田市をさらに知ることができたのが嬉しく、充実していました。また今回は視覚障がいの方に、大船渡市内で買い物の支援を行つたりと、幅広く支援に携わることができた5日間でした。

今回も被災地へ支援に行つて、たくさんの方の貴重な経験ができました。この経験を糧にして、自分も日々精進していきたいと思います。



▲市内の様子

ると実感できて、とても嬉しかったです。

そして業務を行いながらJDFのスタッフ方や、利用者の方から震災時の話をいろいろと聞く機会があり、自分が経験したことのない辛い思いをたくさんしながらも、前向きにしっかりと生きている被災地の方々の強さを、改めて知ることができました。

今回も被災地へ支援に行つて、たくさんの方の貴重な経験ができました。この経験を糧にして、自分も日々精進していきたいと思います。

## 新従業員から



### 成人を迎えて

会計係 渡邊菜月



### 夢

厨房係 長南篤

事務局 渡辺博樹

高校を卒業してこちらでお世話になつてからもうすぐ2年が経ちます。皆さんにはいつも良くしていただき、とても感謝しています。私は去年成人を迎え、大人の一員となりました。これまでの20年を振り返ってみると、家族や友達その他多くの方に支えられて過ごしてきましたんだということを実感します。大人になりこれからはお世話になつた方々へ恩返しをしていきたいと思います。そのためにはまずは日常生活での自立を一番の目標とし努力していきます。

成人という節目を迎えて、「人として成る」という言葉の通り、人の大人として責任のある行動が取れるよう常に向上心を持ち、何事にも前向きに取り組んでいきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

高校を卒業してこちらでお世話になつてからもうすぐ2年が経ちます。皆さんにはいつも良くしていただき、とても感謝しています。私は去年成人を迎え、大人の一員となりました。これまでの20年を振り返ってみると、家族や友達その他多くの方に支えられて過ごしてきましたんだということを実感します。大人になりこれからはお世話になつた方々へ恩返しをしていきたいと思います。そのためにはまずは日常生活での自立を一番の目標とし努力していきます。

子供の頃からの夢を叶える為に励む毎日でしたが、くも膜下出血で左半身麻痺の障害を負った私は、考えが甘かったのだと自分に言い聞かせ、料理の道から離れました。

そんな私の前に飛び込んできたのは厨房の障害者求人でした。厨房でなんて働く訳がないと思う反面、障害者が働く厨房とはどんなところなのだろうと興味を持ち、コロニーの存在を知り、勇気を貰いました。今の私の夢は障害者が働けるレストランを持つことです。夢に向かつて頑張りたいと思います。

## 勝又ゼンコロ前会長を 偲んで



企画・P会議にて 故勝又前会長(右)と

全国のコロニーで組織する「社団法人ゼンコロ」の前会長であった勝又和夫氏が、昨年秋に亡くなられました。12月17日には、都内の戸山サンライズにおいて「偲ぶ会」が開催されました。全国から200人を超える人々が集まり、私も須貝常務理事と参列する機会を得ました。

勝又前会長には、私が委員として参加したゼンコロ企画・総務委員会や企画プロジェクト会議を通して、いろいろご指導いただきました。後半の企画プロジェクト会議の頃には、体調不良で欠席されることが多くなりましたが、最初の会議会場は、奇しくも戸山サンライズでした。会議終了後、勝又前会長行きつけの焼き肉屋に出かけ、東京コロニーの方も何名か合流してごちそうになつたことが思い出されます。

ゼンコロ会議ではその度、複雑な制度改革や法律について、途切れることなく流暢にお話しされました。その「勝又節」を聞いていると、何だか自分もものすごく理解できたような気になつたものです。

勝又前会長の生涯については、遺作となつた「生き抜くことは拓くこと」に詳しく記されています。思い半ばであつたことは容易に想像できますが、その信念の強さを改めて感じています。

今回も大盛況

# 第9回地域交流会 コロニー祭り開催

平成25年9月28日



今年は  
蔵王温泉の  
ゆるきゃら  
樹氷の  
じゅつきーくん  
初登場!



▲従業員永年勤続表彰



コロニーに  
初めてきました

▲じゅつきーくんとの  
ジャンケン大会



▲ひまわり幼稚園鼓笛演奏



▲今年も心に響く演奏を——東海大学山形高校



# 施設トピックス

当協会の各施設では、土曜日等も利用して様々な活動を行なっています。その中から、いくつか紹介します。

## コロニーセンター



余暇活動支援（ギターサークル）

▲ギターサークルは3名で練習を行っています。イベント時にはその腕前を披露しています。



説明をよく聞いて、料理に挑戦



## 就労サポートセンター



野外活動調理体験 25年9月



宿泊自立生活訓練 10月  
エコキャンプみちのく



▲就労サポートセンターでは、年1回宿泊自立生活訓練を実施し、生活スキルアップを図っています。



夕食は、献立から考えて

## 職員・利用者の動き

(平成25年9月～平成26年2月)

### ● 山形福祉工場(A型利用者採用)

長南	篤	11月1日
清野	東至	1月6日
パート異動		
浦山ルミ子	11月1日	

ベーカリーへ

### 就労サポートセンター

臨時職員採用	荒井 信子	12月10日
利 用 開 始	峯田 あけみ	12月16日
退 所 :	6名(内6名就労)	

### コロニーハイツ

管 理 人	藤山 庄一郎	9月12日
退 職	小林 雄治郎	10月5～13日
採 用	井上 清	10月6～13日
利 用 者	市川 春	10月23日
入 居 :	6名(内1名G.H.)	11月6日
退 所 :	1名	11月11～15日

### コロニーセンター

職員退職	駒林 晃子	10月31日
パート採用	佐藤 友美	11月5日
利 用 開 始	吉田 恭子	1月18日
退 所 :	6名	

### グルーポーム

退 所 :	1名
入 所 :	2名(ハイツより1名)
世 話 人 退 職	
小 関 こ と 代	
武 田 英 子	

1210月  
131日

## 福祉工場

9月6日～	印刷営業講座(印刷営業士認定試験)
10月10～13日	全国障害者スポーツ大会(東京)
11月21日	アビリンピック全国大会(千葉)

## ゼンコロ関係参加

製造部担当者研修	実地指導(A型・就労移行)	第9回地域交流会
JDF岩手支援	苦情解決委員合同会議③・苦情直接受付②、	総合防災訓練②
W-I会議2013(豪州)	虐待防止委員会③	苦情解決委員合同会議③・苦情直接受付②、
就労B型担当者研修	法人監査、保健所実地指導	虐待防止委員会
JDF岩手支援	理事会・評議員会	理事会・評議員会
就労A型担当者研修		
勝又ゼンコロ前会長を偲ぶ会		

## コロニーセンター

アビリンピック県大会	2月20日
家族会②	10月18日
宿泊訓練(秋田他)	1月18日
家族会②	9月24日
宿泊訓練(秋田他)	10月8日

## 放課後等デイサービス 新規開設のお知らせ

当協会では、新たに放課後等デイサービス「シード」を、平成26年4月1日から開設します。施設は、当法人のある山形市桜田南の山形コロニー就労サポートセンターの1階を主に利用します。

利用対象は、特別支援学校等に通学する中等部や高等部の生徒で、将来就労希望のある方となります。利用に関する詳細は、決まり次第お知らせいたします。

15号  
2014.3. SPRING

2014年3月20日発行

# 行事

events

## 就労サポートセンター

和食レストラン②	2月20日
宿泊自立生活訓練(宮城)	10月18日